

失敗を恐れるから成功のチャンスも少ない

推薦入試まで一か月を、学力入試までは二か月を、それぞれ切る時期となりました。中学3年生の皆さん、高校入試に向けた勉強は順調でしょうか。時には、勉強に悩むこともあるかもしれませんが、最後まで一所懸命に取り組めば、必ず良い結果が待っています。

さて、二輪車や四輪自動車に加え、現在では小型ジェット機も生産するホンダの創業者の本田宗一郎の言葉に、「試す人になれ。」というものがあります。様々な情報が得られる現代では、人々は可能性の有無ばかりを気にして、冒険をしない傾向にあります。宗一郎は、そのような風潮を否定し、「失敗と成功は裏腹になっている。失敗を恐れるから成功のチャンスも少ない。」と語っています。だからこそ、「若者は失敗を恐れず、勇気を出して新しいことに挑戦して、成功をつかんでほしい。」と、宗一郎は考えました。その想いが、「試す人になれ」という言葉に込められています。

また、アップルの創業者のスティーブジョブズも、「成功と失敗の一番の違いは、途中であきらめるかどうか。」と言っています。

大切なことは、あきらめずにベストを尽くすということです。皆さんも、最後まで全力を尽くして、第一志望の高校の合格をめざしてください。第一志望が広尾であっても、そうでなくても、皆さんを応援する気持ちに変わりはありません。志望校の倍率や同級生の動向などは気にせず、自分の力を信じて、最後まで挑戦を続けてください。きっと、“合格”を手にすることができると思います。